

平良孝七展に関する検証について

令和4年度に実施した「復帰50年 平良孝七展」について、「平良孝七展の修正を求める会」から展示のあり方に対する抗議要請を受ける他、図録の内容に誤りがあること等が判明した事を踏まえ、平良孝七展の展示のあり方及び図録の内容等を検証するために令和5年5月に県立博物館・美術館内に平良孝七展検証チーム（以下「検証チーム」とする。）を設置し、外部の視点を取り入れるため、3人の有識者をアドバイザーとして招聘し検証を行ってきたところです。

しかし、「平良孝七展の修正を求める会」やアドバイザーの一部から、内部の検証では真相究明、再発防止にはつながらないとのご指摘をいただくこととなりました。これを重く受けとめ、本検証チームを解散し、今後設置予定の外部有識者による第三者委員会の調査に協力するとともに、調査結果及び再発防止に関する提言をいただいた際には、これを真摯に受けとめ、より良い博物館・美術館を目指し、改善に取り組んで参ります。

令和5年11月30日

県立博物館・美術館

館長 里井 洋一